

核融合の産業化に向けた道筋と LINEA イノベーションの挑戦

講師

デロイト トーマツ コンサルティング株式会社 執行役員 大倉 一郎 氏
株式会社 LINEA イノベーション 代表取締役 CEO 野尻 悠太 氏

日時 2025年2月20日(木) 午後2時~4時30分

受講方法 会場受講/ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

I. 核融合に対する企業の投資動向と産業化への道筋

大倉 一郎 氏 【14:00~15:10】

フュージョンエネルギーは小資源国である日本のエネルギー問題と環境問題を同時に解決する未来のエネルギーとして期待され、フュージョンエネルギーの産業化をビジョンに掲げた国家戦略にも位置付けられています。

国内の民間投資(スタートアップ・インベスター)の現状を海外との比較も交えながらご紹介すると共に、産業化に向けた道筋を企業の投資活動とサプライチェーンという視点から紐解いていきます。

1. 国家戦略/政策の背景認識
2. 国内外スタートアップの動向(技術)
3. 国内外インベスターの動向(投資)
4. 技術/投資・国内外連携から見るサプライチェーン
5. 産業化に向けた道筋と課題
6. 質疑応答/名刺交換

※プログラムは最新動向を踏まえ変更する可能性があります。

II. LINEA イノベーションによる先進的核融合炉への挑戦

野尻 悠太 氏 【15:20~16:30】

当社は、軽水素とホウ素 11 の核融合(p-¹¹B 反応)による商用核融合炉を目指す、日本大学と筑波大学発のスタートアップ企業です。p-¹¹B 反応は極めて安全で燃料も豊富にある「究極のクリーンエネルギー」ですが、核融合反応を起こすことが困難とされてきました。

当社が目指している、両大学が長年培ってきた技術を組み合わせた非熱的なアプローチによる p-¹¹B 反応の実現に向けた計画について講演します。

1. 会社概要
2. 核融合とは
3. 先進燃料核融合とは
4. LINEA イノベーションが目指す核融合
5. 核融合発電の実現に向けた計画
6. 質疑応答/名刺交換

PROFILE 大倉 一郎(おおくら いちろう)氏

2002年 トーマツコンサルティング(現デロイトトーマツコンサルティング)に入社後、ビジョン/中計・マーケティング戦略・新規事業戦略・グループ再編/M&A 戦略を中心としたコンサルティング業務に従事し、2009年にエネルギーユニットを立上げ後は、エネルギー企業向け、およびエネルギーテーマを扱った戦略領域を中心としたコンサルティングサービスを提供。エネルギーユニットの戦略チームをリード。

PROFILE 野尻 悠太(のじり ゆうた)氏

みずほ証券(株)にて投資銀行業務に従事後、宇宙スタートアップの(株)アクセルスペースにて、CFO・COO 等を歴任し、資金調達、事業開発、衛星開発プロジェクトマネージャー等幅広く担当し、同社の成長に大きく貢献。その後、(株)JDSC の CFO を経て、PE ファンド投資先であった(株)ナレルグループに CFO として参画し、上場を主導。東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。

